

**令和4年度**

**第19回**

**山形南高等学校（旧制二中・二高）**

**山形南高東京同窓会総会議案書**

＜活動報告＞

＜活動方針（案）＞

**参加・交流・結束・母校愛**

**期 日 令和4年11月13日（日）**

**時 間 午後2時20分（受付2時）**

**会 場 「アルカディア市ヶ谷」  
千代田区九段北4-2-25  
TEL 03-3261-9921**

# 県立山形南高東京同窓会会計規程

本会の会計健全化と会計規律確保のため、会計規程を制定します。

## 第1章 総則

(趣旨・目的)

第1条 この規程は、県立山形南高東京同窓会（以下「東京同窓会」という）の規約に基づき、運営に伴う資金の出納、その他経費の取り扱い等に関して必要な事項を定め、もって本会の円滑な運営に資することを目的とする。

(会計処理の原則)

第2条 会計処理は、常任幹事会の責務のもとに、法令に別の定めがあるものを除くほか、この規程の定めるところにより、公正確実かつ効率的に遂行し、真実かつ明瞭に財政状況及び運営の実績を表示しなければならない。

(会計年度)

第3条 会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年の3月31日に終わる。

(会計担当の委嘱)

第4条 会計担当として、県東京事務所に勤務する東京同窓会会員に委嘱する。欠員が生じたときには、常任幹事会で会計担当者を決定する。

## 第2章 経費の管理及び取扱い等

(帳簿等)

第5条 東京同窓会には、次の帳簿等を備え付けなければならない。

- 1 現金出納簿
- 2 科目別収支簿
- 3 証憑書類綴
- 4 決算書、財産目録及び会計監査報告書
- 5 物品関係明細書
- 6 前項の簿冊保存年限は、第1から第4号までは3年、第5号は1年とする。

(現金の取扱い)

第6条 東京同窓会の現金は、必要最小限度の額を除き、確実な金融機関に預金して、これを保管しなければならない。

(収支権限)

第7条 東京同窓会の収支権限は、次の区分による。

- 1 常任幹事会の決定を要するもの
  - ア 1件 円以上の支出をする場合
  - イ 1件 円以上の負債を負う場合

## 校 歌

### 「山形南高等学校校歌」

作詞 神保光太郎  
作曲 信時 潔

- 1 ひんがしに 碧き蔵王嶺 晴れわたるみちのくの空  
日本の未来よ このひとすぢに 君とわれ ここに学ぶ  
われら われら 山形南高等学校
- 2 はるかなり 最上の流 五月雨をあつめて迅く  
真理の夜明けよ このひとすぢに 君とわれ ここに競ふ  
われら われら 山形南高等学校
- 3 風渡る 村山の野よ 夢に見るうるはしふるさと  
青春の誓ひよ このひとすぢに 君とわれ ここに究む  
われら われら 山形南高等学校

### 「山形第二中学校建学歌」

作詞 西山 滝蔵  
作曲 久木原定助

- 1 千歳の山の 学びの窓に 教を仰ぐ 御民われら  
畏き御勅 心にきざみ 皇運永久に 扶翼まつらん
- 2 最上の川の 濁らぬさまを 学びて励む 学徒われら  
質実剛健 この身に体し 負荷の大任 果しまつらん
- 3 太平洋の 逆巻くあした 豊栄のぼる 二中われら  
忠誠勇武 敢然起ちて 聖の業に 命捧げん

### 「山形第二高等学校校歌」

作詞 神保光太郎  
作曲 信時 潔

- 1 仰ぎ見る 父なる山よ みちの奥 永遠の春を求めて  
君 われに示し 吾 きみに学びて ああ今日も ここに思ふ  
新しき真理の 夜明け 二高二高 われらが山形二高
- 2 遙かなり 母なる河よ 最上川 五月雨をあつめて清く  
君 われを洗ひ 吾 きみと誓ひて ああ今日も ここに思ふ  
新しき真理の 夜明け 二高二高 われらが山形二高
- 3 かぎろへる ゆくて明るく 北の国 若き命の花燃えて  
君 われときそひ 吾 きみと結びて ああ今日も ここに思ふ  
新しき真理の 夜明け 二高二高 われらが山形二高

## 応 援 歌

### 「空はコバルト」

- 1 空はコバルト 大地は招く 我等が指の 指すところ  
南高健児の 憧れの 緑色増す 千歳山  
若き命は 輝きて 我等が胸は 湧きかえる
- 2 若さに誇る 眉あげて 希望の明星 仰ぎつつ  
風は試練の むちの音と 鍛え鍛えし 我が腕  
もえたつ命の 我が春に 丘の桜も 乱れ散る  
丘の桜も 乱れ散る

### 「おお九百の」

- 1 黒雲やぶり 今荒れる 蔵王おろしを 頬に受けて  
学舎かこむ 健児らの 誓いし言葉 ひとすじに  
おお九百の熱情の 心ぞひとつ むかえ撃つ  
群なす敵の その中に とび散る花は おお南高
- 2 松の緑に 路あかし 阿古耶の姫の 哀しみに  
意気で燃えたつ 若人の 誓いし言葉 ひとすじに  
おお九百の友情の あつき血潮は 迎え撃つ  
乱れる敵の その中に そびえる旗は おお南高
- 3 はるかに光る 松原の 青き流れに 身を清め  
千歳を仰ぐ 健児等の 誓いし言葉 ひとすじに  
おお九百の青春の 鍛えし胸は 迎え撃つ  
崩れる敵の その中に 輝く勝利の おお南高

### 「若き情熱」

- 1 若き情熱 鉄の意志 眸輝く 健児等が  
今堂々と 歩々をを行く 決戦の野に 風青し
- 2 胸にあふるる 熱血は 天に轟き 地に響く  
我が意気正に 火と燃えて なれ必勝の 旗の風

### 「ふるえ我等が南高健児」

- 1 奮え我等が南高健児 青空高らかに 希望をのせて  
鍛えし腕を 示すは今ぞ いざ たて たて 今日の栄冠 我にあり
- 2 力溢るる南高健児 蔵王の嶺を 日毎に仰ぎて  
鍛えし腕を 示すは今ぞ いざ たて たて 今日の栄冠 我にあり

# 総 会

## 第一部 総会次第

1 東京同窓会長挨拶

2 議事

(1) 令和3年度活動報告（議案第1号）

(2) 令和3年度収支決算報告並びに会計監査報告（議案第2号）

(3) 令和4年度活動方針（案）（議案第3号）

(4) 令和4年度収支予算（案）（議案第4号）

## 議案第1号

### I 令和3年度から4年度途中までの活動報告(案)

#### <参考> 令和2年度の後半

- 1 6月19日(金)に予定されていた「サマー・フォーラム」(従来の「暑気払い」)はコロナのため中止となる。
- 2 11月28日(土)に予定されていた第19回総会はコロナ禍のため中止となる。
- 3 12月26日(土) **初めてオンラインで第3回常任幹事会を開いた。その後の常任委員会はオンラインで実施。**
- 4 1月15日(金) 第4回常任幹事会
- 5 1月22日(金) **「山南東京同窓会キック・オフ・ミーティング」(従来の「新年会」)をオンラインで開催した。20時~21時。**
- 6 2月26日(金) 第5回常任幹事会
- 7 3月26日(金) 第6回常任幹事会

#### <令和3年度> 2021年

- 1 4月20日(火) 山南に**寄附金30万円送金。**
- 2 4月22日(木)
  - (1) 山南同窓会長吉田福平氏より30万円の寄附のお礼の電話があった。
  - (2) 山形県人東京連合会令和3年度第1回理事会。
- 3 4月23日(金) 令和3年度第1回常任幹事会
- 4 5月28日(金) 第2回常任幹事会
- 5 6月18日(金) **「サマー・フォーラム'21」**
  - (1) オンラインで実施。
  - (2) 関西と山形からも参加者あり。
  - (3) 総会を11月20日(土)に実施予定と表明。
- 6 6月25日(金) 第3回常任幹事会
- 7 7月30日(金) 第4回常任幹事会
- 8 8月27日(金) 第5回常任幹事会
- 9 9月5日(日) 山形県人東京連合会の県人まつりが中止
- 10 9月30日(木) 第6回常任幹事会
- 11 10月29日(金) 第7回常任幹事会
- 12 11月20日(土) **第19回総会、コロナ禍のため中止。代わりにオンラインによる懇親会を実施。17時~19時。**

- 13 11月25日(木) 第8回常任幹事会  
14 12月23日(木) 第9回常任幹事会  
第19回総会を令和4年6月11日(土)にアルカディア市ヶ谷で  
実施することを決定。  
15 1月21日(金) キック・オフ・ミーティング。20:00~21:30。  
オンラインで実施。  
16 1月28日(金) 第10回常任幹事会  
17 2月25日(金) 第11回常任幹事会  
18 3月25日(金) 第12回常任幹事会  
コロナ禍が収まらないので、6月11日の第19回総会を11月  
13日(日)に延期することを決定し、仮予約した。

## II. 会報の発行

- (1) 掲載情報の充実
- (2) 在校生の頁の充実

## III. ホームページの充実

- (1) 各種情報の適時提供
- (2) HPの周知
- (3) メールアドレス登録を推進し、総会案内等に活用

山形南高東京同窓会 令和3年度 収支決算書  
( R3.4.1 ~ R4.3.31 )

<収 入>

(単位: 円)

項 目	R3予算額 (A)	R3決算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
総会会費	0	0	0	総会は中止
年会費	0	4,000	4,000	@2,000×2名(2名から入金有り)
寄付金	0	0	0	
広告協賛	0	40,000	40,000	会報への広告掲載
雑収入	0	5	5	預金利子
特別積立金から受入	0	113,405	113,405	一般会計の赤字分補填
前期繰越金	378,684	378,684	0	
合計	378,684	536,094	157,410	

<支 出>

(単位: 円)

項 目	R3予算額 (A)	R3決算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
会場使用料	0	0	0	
懇親会経費	0	0	0	
会議費	0	0	0	全てZoomによるオンライン開催。
総会案内経費	27,050	25,200	△ 1,850	総会中止の案内をハガキで発送。63円×400枚。
議案書印刷経費	0	0	0	
事務費	10,000	1,110	△ 8,890	消耗品代、郵送運搬費、振込手数料等
東京同窓会会報	0	165,100	165,100	卒業生向けとR4総会向け(6月開催予定)に会報を作成。
ホームページ維持費	4,500	6,424	1,924	ドメイン名、レンタルサーバー利用料
活動費	20,000	38,260	18,260	本部同窓会広告協賛、本部総会祝金、東京県人会連合会への参加費補助等
山形本部への寄付	300,000	300,000	0	
予備費	10,000	0	△ 10,000	
合計	371,550	836,094	464,544	



**山形南高東京同窓会 特別積立金 令和3年度 収支決算書**  
( R3.4.1 ~ R4.3.31 )

<収 入>

(単位: 円)

項 目	R3予算額 (A)	R3決算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
前期繰越金	461,660	461,660	0	
一般会計からの返金	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
合計	461,660	461,660	0	

<支 出>

(単位: 円)

項 目	R3予算額 (A)	R3決算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
母校貢献策	0	0	0	
一般会計への補填	0	113,405	113,405	一般会計の赤字分を補填
合計	0	113,405	113,405	

次年度繰越 (収入合計-支出合計) :	348,255 円
---------------------	-----------

# 会計監査報告書

令和 2 年度山形南高等学校同窓会東京支部の決算について、令和 2 年度の会計帳簿、伝票、預金通帳等を精査した結果、決算処理は適正に行われていることを認めます。

令和 3 年 11 月 1 日

山形南高等学校同窓会東京支部

会計監査

会計監査

黒田 孝彦

# 会計監査報告書

令和 3 年度山形南高等学校同窓会東京支部の決算について、令和 3 年度の会計帳簿、伝票、預金通帳等を精査した結果、決算処理は適正に行われていることを認めます。

令和 4 年 10 月 31 日

山形南高等学校同窓会東京支部

会計監査

会計監査

黒田 裕彦

**議案第3号**

◎令和4年度活動計画(案)

- I 常任幹事会
- 第1回 4月22日(金) 20時～
  - 第2回 5月26日(木)
  - 第3回 6月24日(金)
  - 第4回 7月22日(金)
  - 第5回 8月26日(金)
  - 第6回 9月30日(金)
  - 第7回 10月21日(金)
  - 第8回 11月11日(金)
- 以後、月1回開催予定
- 2 6月17日(金) 山南東京同窓会サマー・フォーラム2022。  
20:00～21:30。オンラインで。
- 3 **第19回総会開催 11月13日(日)14時 アルカディア市ヶ谷**
- 4 本部同窓会総会 11月18日(金)
- 5 山形県人東京連合会
- 4月20日(水) 第1回理事会 タワーホール船堀
  - 5月25日(水) 第2回理事会 タワーホール船堀
  - 7月15日(金) 第3回理事会 タワーホール船堀
  - 8月22日(月) 第4回理事会 タワーホール船堀
  - 9月 4日(日) 山形県人東京連合会総会・県人まつり  
ホテル・ニューオータニ
  - 11月29日(火) 第5回理事会 タワーホール船堀
- 6 キック・オフ・ミーティング 1月20日(金)(予定)
- 7 会報の発行
- (1) 本日第18号発行
  - (2) 今後の編集方針
    - ①現役の南高生にも編集に参加してもらう。
    - ②活躍している卒業生を紹介する
- 8 ホームページの充実
- (1) 利用方法の抜本的改善
  - (2) HPの周知
- 9 メールアドレスの確保

## 山形南高東京同窓会 令和4年度 収支予算(案)

( R4.4.1 ~ R5.3.31 )

< 収 入 >

(単位: 円)

項 目	R3決算額 (A)	R4予算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
総会会費	0	0	0	総会は関連は、開催可否が未確定のため、別会計とする。
年会費	4,000	400,000	396,000	200名からの年会費を目標とする。
寄付金	0	50,000	50,000	年会費の徴収の際に寄付を募る。
広告協賛	40,000	0	△ 40,000	6月開催予定の総会向け会報は、前年度に作成済のため、今年度は作成しない。
雑収入	5	0	△ 5	預金利子。
前期繰越金	378,684	<del>-113,403</del>	△ 492,089	前年度は、年会費未徴収で、今年度用の会報を作成したために赤字となった。
合計	422,689	336,595	△ 86,094	

< 支 出 >

(単位: 円)

項 目	R3決算額 (A)	R4予算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
会場使用料	0	0	0	総会は関連は、開催可否が未確定のため、別会計とする。
懇親会経費	0	0	0	総会は関連は、開催可否が未確定のため、別会計とする。
会議費	0	10,000	10,000	昨年同様zoom!によるオンライン開催を想定するが、年度終盤は対面での開催を想定。
総会案内経費	25,200	34,400	9,200	約350名に総会の開催(予定)、年会費を徴収の案内を発送する。
議案書印刷経費	0	0	0	総会関連の会計(別会計)で計上する。
事務費	1,110	50,000	48,890	消耗品代、郵送運搬費、振込手数料等。
東京同窓会会報	165,100	0	△ 165,100	6月開催予定の総会向け会報は、前年度に作成済のため、今年度は作成しない。
ホームページ維持費	6,424	6,500	76	ドメイン名、レンタルサーバー利用料。
活動費	38,260	40,000	1,740	本部同窓会広告協賛、本部総会祝金、本部同窓会出席旅費。
山形本部への寄付	300,000	0	△ 300,000	
予備費	0	50,000	50,000	寄付金収入を予備費とする。
合計	538,094	190,900	△ 345,194	

次年度繰越 (収入合計-支出合計) :

145,695 円

**山形南高東京同窓会 特別積立金 令和4年度 収支予算(案)**  
( R4.4.1 ~ R5.3.31 )

<収 入>

(単位: 円)

項 目	R3決算額 (A)	R4予算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
前期繰越金	461,660	348,255	△ 113,405	
一般会計からの返金	0	113,405		
寄付金	0	0	0	
合計	461,660	461,660	0	

<支 出>

(単位: 円)

項 目	R3決算額 (A)	R4予算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
母校貢献策	0	0	0	母校貢献は、まとまった金額になるまで見送ることとしたい。
一般会計への補填	113,405	0		
合計	113,405	0	0	

次年度繰越 (収入合計-支出合計) :

461,660 円

## 山形南高東京同窓会 総会懇親会 令和4年度 収支予算(案)

( R4.4.1 ~ R5.3.31 )

< 収 入 >

(単位: 円)

項 目	R3決算額 (A)	R4予算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
総会会費	0	408,000	408,000	2018年度実績(男性@8,000×48名、女性または80歳以上@6,000×4名)を目標とする。
寄付金	0	55,000	55,000	2018年度総会来賓(6名)の祝金を見込む。
合計	0	463,000	463,000	

< 支 出 >

(単位: 円)

項 目	R3決算額 (A)	R4予算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
懇親会経費	0	440,000	440,000	2018年度実績(飲食費、会場使用料等)を見込む。
議案書印刷経費	0	6,000	6,000	2018年度実績を見込む。
学生無料参加分		0		一般会計の予備費及び残金から補填する。
合計	0	446,000	446,000	

次年度繰越(収入合計-支出合計):

17,000 円

## 第二部 懇親会

### 懇親会次第

#### 第一部

- 1 開会の挨拶
- 2 物故者に黙祷
- 3 校歌斉唱
- 4 東京同窓会会長挨拶
- 5 山形県立山形南高等学校同窓会会長挨拶
- 6 山形県立山形南高等学校長挨拶
- 7 ご来賓挨拶  
・山形県人東京連合会会長

#### 第二部

- 1 乾杯
- 2 ご来賓挨拶
- 3 東京同窓会役員・常任幹事紹介
- 4 東京同窓会顧問・学年幹事紹介
- 5 懇談、交流タイム・各学年出席者紹介
- 6 南高応援歌「空はコバルト」
- 7 閉会の挨拶（三本手締め）

\*状況によって変更する場合がありますのでご了承ください。



**令和4年度 山形南高東京同窓会総会懇親会**

**ご来賓**

山形南高等学校同窓会会長 吉田 福平 様

山形県立山形南高等学校長 大沼 晋 様

山形県東京事務所副所長 佐竹 良一 様

山形県人東京連合会会長 石澤 良弘 様

## 山形南高東京同窓会規約

- 第 1 条 本会は県立山形南高等学校同窓会「東京支部」とし、「山形南高東京同窓会」と称する。
- 第 2 条 本会は「関東地区」に在住する山形県立山形第二中学校、山形県立山形第二高等学校及び山形県立山形南高等学校卒業生並びに校友を以て組織し、事務局を山形県東京事務所（千代田区平河町二丁目6-3都道府県会館）内に置く。
- 第 3 条 本会は会員相互の親睦を図ると共に、母校の発展に寄与することを目的とする。
- 第 4 条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。
1. 母校の事業後援
  2. 会員名簿の発行
  3. 会員相互の連絡、親睦に関する事
  4. 母校同窓会との連絡に関する事
  5. その他本会の目的に関する事業
- 第 5 条 本会に次の役員を置く。
1. 会 長 1 名
  2. 副 会 長 若干名
  3. 常任幹事 若干名
  4. 幹事（各卒業年次毎） 若干名
  5. 会計監査 2 名
  6. 顧 問 若干名
- 第 6 条 会長、副会長、会計監査及び顧問は総会の承認を得て選任し、その他の役員は、会長が委嘱する。
- 2 新たに会長、副会長、会計監査及び顧問を選任する場合は、常任幹事会における意見を聴いて、現会長が候補者を総会に提案するものとする。
- 第 7 条 会長は本会を代表し会務を主宰する。副会長は会長を補佐し、会長が事故ある時は職務を代行する。常任幹事、幹事及び会計担当者は会長の命を受けその会務を処理する。会計監査は会計を監査する。顧問は重要事項に関し会長の諮問に応ずる。
- 第 8 条 役員任期は2ヶ年とする。但し、再選を妨げない。
- 第 9 条 総会は年1回、臨時総会は随時会長がこれを開催する。
- 第 10 条 本会の経費は会費（一人年2,000円）及び寄付金等をもってこれに当てる。
- 第 11 条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる。

第12条 本会会則は総会の決議によりこれを変更することができる。

付 則

本規約は平成14年12月3日より施行

規約改正 平成20年10月28日 施行日 10月29日

規約改正 平成20年10月 9日 施行日 10月10日

規約改正 平成25年10月26日 施行日 10月26日

## 県立山形南高同窓会東京支部会員表彰規程

第1条 県立山形南高同窓会東京支部（以下「東京同窓会」という）会員の表彰については、この規程のさだめるところによる。

第2条 表彰は、東京同窓会会長が東京同窓会総会（以下「総会」という）で行う。

第3条 表彰の対象は、東京同窓会会員のうち次の者とし、東京同窓会常任幹事会（以下「常任幹事会」という）において審査し決定する。

- (1) 顕著な業績により社会に貢献した者
- (2) 東京同窓会に多大な貢献をした者
- (3) 東京同窓会に対し物品等の寄贈や寄付を行った者
- (4) その他表彰にふさわしいと認められた者

第4条 被表彰者には、表彰状又は感謝状並びに記念品を贈呈する。

第5条 この規程に定めのない事項並びに規程の改廃については、常任幹事会で協議のうえ決定し、総会に報告する。

附 則

この規程は、平成21年10月4日から施行する。

## 県立山形南高同窓会東京支部寄付金取扱規程

第1条 県立山形南高同窓会東京支部（以下「東京同窓会」という）に体する寄付金の取扱いについては、この規程の定めるところによる。

第2条 東京同窓会は、東京同窓会規約第10条に基づき、母校への事業後援等を目的とする特別基金を一層強化するため、寄附金募集の活動を行う。

第3条 東京同窓会が受け入れた寄付金は、寄付者の一向に沿って、前条の特別基金に繰り入れる。

第4条 東京同窓会は、寄付金を受け入れたときは、東京同窓会総会（以下「総会」という）議案書等で寄付者の氏名を公表する。

第5条 この規程に定めのない事項並びに規程の改廃については、東京同窓会常任幹事会で協議のうえ決定し、総会に報告する。

附 則

この規程は、平成21年10月4日から施行する。

- ウ 1件 円以上の科目流用及び予備費の充当をする場合
- 2 前号以外の一切の収支事項は、会長による決定
  - 3 前項の規定にかかわらず、緊急やむを得ないとき、または定例軽易な事項は、会長が専決することができる。ただし、前項第一号については、常任幹事会の決定を歴なければならない。
  - 4 前項の取扱いをなす場合は、遅滞なく、それぞれ権限のあるものの承認を受けなければならない。

### 第3章 収入

(会費及び寄付金等の収入)

第 8 条 東京同窓会の経費は、会費及び寄付金等の収入をもって、これにあてる。会費の額は、規約第10条の定めるところによる。

(収入の管理)

第 9 条 関係担当者は、会費寄付その他の収入を受けたときは、その内容を審査のうえ領収書を交付し、かつ、その控（収入伝票）を整理保管しなければならない。

### 第4章 支出

(支出の手続き)

第10条 経費を支出しようとするときは、会計担当者は、規約規程と照合し、またその使途を審査して、支出すべき予算科目を決定のうえ領収書を徴して支出する。

- 2 会計担当者は、その使途を審査して、必要と認める場合は仮払いできる。なお、仮払いの場合は、速やかに清算しなければならない。

### 第5章 予算

(編成及び決定)

第11条 東京同窓会の収入及び支出は、すべて予算に編成する。

- 2 予算は、常任幹事会において一般会計と特別会計に区分して作成し、これを総会に提出して、その議決を経なければならない。

(科目)

第12条 予算は、科目に分けて編成し、総会の審議の参考のため、説明しなければならない。

- 2 予算の科目変更は、常任幹事会の承認を得なければならない。

### 第6章 決算

(常任幹事会への報告)

第13条 会計担当者は、毎年収支状況を取りまとめ、その結果を総会前の常任幹事会に報告しなければならない。

(総会の承認)

第14条 会計担当者は、毎会計年度終了後に決算を調整し会計監査の審査を受け、総会に報告し承認を受けなければならない。

## 第7章 監査

(任務)

第15条 監査は、次に掲げる事項についてこれを行う。

- 1 収入支出現金及び預金の出納保管に関する状況
- 2 支出と領収書の照合
- 3 財産の出納保管に関する状況
- 4 備品、消耗品の保管並びに受払いに関する状況
- 5 その他会計の事務処理に関する状況

(実施時期)

第16条 定期監査は、毎年あらかじめ期日を指定してこれを行い、臨時監査は、常任幹事会によって必要と認められたときこれを行う。

(総会及び常任幹事会への報告)

第17条 会計監査は、監査の結果及び改善を要すると認められる事項は、総会及び常任幹事会に報告しなければならない。

## 第8章 補足

(規程の改廃)

第18条 この規程は、常任幹事会の議決により改廃する。改廃の結果については、総会に報告する。

## 附 則

この規程は、平成22年10月9日から施行する。

## 各学年会愛称

学年	愛称	学年	愛称
二中 1回	元祖会	29回	(福の会)
2・3 回	流薪会	30回	
4回	モッコ会	31回	丹霞会
二高 2回	十九年組	32回	
南高 1回	南宵会	33回	燦々会
2回	壬辰の会	34回	参志会
3回	あこや会	35回	讃迎会
4回	二九会	36回	彌勒会
5回	五南会	37回	みんなの会
6回	六日会・六南会	38回	燦弥会
7回	七重会	39回	ThankYou会
8回	南八会・ミミの会	40回	
9回	華九会	41回	酔子会
10回	南天会	42回	志風会
11回	南土会	43回	四讃会
12回	十二会	44回	真心会
13回	徒魅の会	45回	45ちゃんねる
14回	斗士会	46回	吉四六会
15回	一五会	47回	四七雄志会
16回	十六夜会	48回	四八会
17回	宵七会	49回	フォーティナイナーズ
18回	南十八公会	50回	五輪会
19回	十九会	51回	鯉青会(りせいかい)
20回	ふたまる会	52回	蒼竹会
21回	式宵会	53回	和(なごみ)の会
22回	志士の会	54回	
23回	南風会	55回	
24回	二四の会	56回	
25回	四半世紀会	57回	
26回	二漏俱会	58回	
27回	さざん会	59回	
28回	鉄人会		

山形南高東京同窓会歴代役員

年度	会 長	副会長	常 任 幹 事	会計監査	願 問	事務局
14	渡辺幸雄	森谷 亨 齋藤常男	椿 尋昭・土屋裕司 吉野禮三・浅黄優喜 大貫祐輔・江口光夫 鈴木 隆・高橋 節 安孫子雅敏・高橋健一	東海林宏 村山敏明	大塚利実 会田雄亮 丹野益男	齋藤 博 佐竹良一 斯波克昭
15	渡辺幸雄	森谷 亨 齋藤常男	椿 尋昭・土屋裕司 吉野禮三・浅黄優喜 大貫祐輔・江口光夫 鈴木 隆・栗原 将 熊沢 貢・安孫子雅敏 高橋健一	豊田恒雄 押野哲男	大塚利実 会田雄亮 丹野益男	伊藤正弘 佐竹良一 斯波克昭
16	齋藤常男	椿 尋昭 土屋裕司 吉野禮三 浅黄優喜	江口光夫・山田 勲 鈴木 隆・栗原 将 熊沢 貢・安孫子雅敏 高橋健一	豊田恒雄 押野哲男	会田雄亮 丹野益男 渡辺幸雄 森谷 亨	齋藤 博 伊藤正弘 斯波克昭 加藤康士 佐藤哲也
17	齋藤常男	椿 尋昭 土屋裕司 吉野禮三 浅黄優喜	江口光夫・山田 勲 鈴木 隆・栗原 将 安孫子雅敏・高橋健一 渡辺弘樹	豊田恒雄 押野哲男	会田雄亮 丹野益男 渡辺幸雄 森谷 亨	伊藤正弘 加藤康士 佐藤哲也
18	齋藤常男	椿 尋昭 土屋裕司 吉野禮三 浅黄優喜 江口光夫	武田幹雄・山田 勲 小原征四朗・鈴木 隆 安孫子雅敏・山口輝明 高橋健一・渡辺弘樹 栗田 隆	豊田恒雄 加藤芳男	会田雄亮 丹野益男 森谷 亨	渡邊 修 吉田正幸 加藤康士 齋藤健二
19	齋藤常男	椿 尋昭 土屋裕司 吉野禮三 浅黄優喜 江口光夫	山田 勲・小原征四朗 鈴木 隆・清野正昭 安孫子雅敏・山口輝明 高橋健一・西宮 忍 渡辺弘樹・山田健嗣 栗田 隆	加藤芳男高 橋 亨	会田雄亮 丹野益男 森谷 亨	渡邊 修 吉田正幸 齋藤健二
20	齋藤常男	椿 尋昭 江口光夫 山田 勲 小原征四朗	鈴木 隆・清野正昭 有海 豊・小松栄三郎 滝口成一・鈴木淳一 安孫子雅敏・西宮 忍 渡辺弘樹・山田健嗣 栗田 隆	加藤芳男高 橋 亨	会田雄亮 丹野益男 森谷 亨 土屋裕司 浅黄優喜 (常任顧問)	吉田正幸 吉田光伸
21	齋藤常男	江口光夫 山田 勲 小原征四朗	早坂仁作・清野正昭 有海 豊・小松栄三郎 滝口成一・鈴木淳一 村岡 登・相馬和弘 杉本俊夫・安孫子雅敏 西宮 忍・渡辺弘樹 山田健嗣	加藤芳男高 橋 亨	会田雄亮 丹野益男 森谷 亨 土屋裕司 浅黄優喜 (常任顧問)	吉田光伸
22	齋藤常男	山田 勲 小原征四朗	早坂仁作・平澤一宏 有海 豊・佐藤守彦 小松栄三郎・滝口成一 鈴木淳一・村岡 登 相馬和弘・杉本俊夫 安孫子雅敏・西宮 忍 笠原 健・山田健嗣	石垣丘志 高橋英也	会田雄亮 森谷 亨 土屋裕司 浅黄優喜 (常任顧問)	石山清和 佐竹良一 武田広幸 飯野典朗

23	齋藤常男	早坂仁作 山田 勲 小原征四郎 小松栄三郎	平澤一宏・有海 豊 毛利 昭・佐藤守彦 滝口成一・鈴木淳一 村岡 登・相馬和弘 杉本俊夫・安孫子雅敏 西宮 忍・笠原 健・山田健嗣	石垣丘志 高橋英也	会田雄亮 森谷 亨 土屋裕司 浅黄優喜 (常任顧問)	石山清和 佐竹良一 武田広幸 飯野典朗 鈴木孝幸 漆山敬人 黒田敏弘
24	齋藤常男	毛利 昭 小松栄三郎	平澤一宏・有海 豊 佐藤守彦・滝口成一 鈴木淳一・村岡 登 杉本俊夫・安孫子雅敏 笠原 健・山田健嗣	久連山幹彦 加嶋隆夫	会田雄亮 森谷 亨 土屋裕司 浅黄優喜 (常任顧問)	齋藤正明 佐竹良一 武田広幸 飯野典朗 鈴木孝幸 佐藤良和 漆山敬人 黒田敏弘
25	齋藤常男	毛利 昭 小松栄三郎	平澤一宏・有海 豊 佐藤守彦・滝口成一 鈴木淳一・村岡 登 峯田 淳・杉本俊夫 安孫子雅敏・笠原 健 山田健嗣	久連山幹彦 加嶋隆夫	会田雄亮 森谷 亨 (常任顧問)	齋藤正明 飯野典朗 鈴木孝幸 佐藤良和 漆山敬人 小関啓幹
26	毛利 昭	小松栄三郎	平澤一宏・有海 豊 佐藤守彦・滝口成一 鈴木淳一・村岡 登 峯田 淳・安孫子雅敏 笠原 健・山田健嗣	久連山幹彦 加嶋隆夫	会田雄亮 森谷 亨 齋藤常男 (常任顧問)	齋藤正明 高橋 裕 漆山敬人 小関啓幹
27	毛利 昭	小松栄三郎	平澤一宏・有海 豊 佐藤守彦・鈴木淳一 土田和男・村岡 登 安孫子謙三・峯田 淳 安孫子雅敏・笠原 健 山田健嗣	久連山幹彦 加嶋隆夫	会田雄亮 森谷 亨 齋藤常男 (常任顧問)	高橋 裕 小関啓幹
28	毛利 昭	小松栄三郎	佐藤守彦・滝口成一 鈴木淳一・土田和男 村岡 登・安孫子謙三 峯田 淳・安孫子雅敏 高橋英樹・笠原 健 山田健嗣	久連山幹彦 加嶋隆夫	森谷 亨 齋藤常男	石山清和 高橋 裕
29	毛利 昭	小松栄三郎	佐藤守彦・滝口成一 黒田治彦・鈴木淳一 土田和男・村岡 登 峯田 淳・安孫子雅敏 高橋英樹・伊藤和弘 山田健嗣	加嶋隆夫 安孫子謙三	森谷 亨 齋藤常男	石山清和 武田広幸
30	小松栄三郎	土田和男 伊藤和弘	黒田治彦・鈴木淳一 村岡 登・峯田 淳 安孫子雅敏・高橋達志 山田健嗣・小林一三 菊地真治・青木 宏 庄司直人・小山伸治	佐藤 守彦 安孫子謙三	森谷 亨 齋藤常男 毛利 昭	武田広幸
令和 2年 ~	小松栄三郎	土田和男 伊藤和弘	黒田治彦・鈴木淳一 村岡 登・峯田 淳 安孫子雅敏・高橋達志 山田健嗣・小林一三 菊地真治・青木 宏 庄司直人・小山伸治 大場勝一・柴田 哲史 笠原 精二・金井 正行	黒田 治彦 安孫子謙三	森谷 亨 齋藤常男 毛利 昭	伊藤壮太郎